



2020.2.5

No. 313

MONTHLY

# れんごう



<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者 藤盛敏弘

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

## 連合北海道結成30年を迎える 記念の式典とレセプションを開催

連合北海道は、2月1日、結成30周年を迎え記念の式典とレセプションを行った。

記念式典では、これまで連合運動に寄与されてこられた41名への表彰が行われ、表彰者を代表して高柳薫元連合北海道会長が謝辞を述べた。

引き続き記念レセプションが執り行われ、構成産別・地協はもとより、連合本部、各自治体首長・議長、経済団体など各界から約500名が参加した。

主催者として挨拶にたった連合北海道杉山 元会長は、「格差是正や働き方改革の取り組み、更には日本の平和と安心・安全に暮らせる社会づくりなど、連合の『力と政策』の更なる浸透を図り、生活者・働く者のための取り組みを進めて参りたい。」と述べるとともに、「連合北海道を取り巻く環境は極めて厳しい状況にあるが、課題が大きければ大きいほど、また課題が困難であればあるほど、私たちは歴史に学び先人の教訓を生かし未来へと歩みを進めていかなければならない。」と決意を新たにした。

続いて相原康伸連合本部事務局長、土屋俊亮北海道副



知事、秋元克広札幌市長、逢坂誠二立憲民主党北海道代表、徳永エリ国民民主党北海道代表から来賓として祝辞をいただき、小樽田中酒造のお酒による鏡開きが行われ、祝賀会が始まった。

30年の歩みをまとめたスライドが上映される中、会場の方々に歓談がなされ、和やかに進められた。最後に、連合北海道がめざす「働くことを軸とする安心社会の実現」に向けて邁進することを誓い、レセプションを終了した。

〈この記事のアドレス〉  
<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4443>



挨拶する杉山会長



表彰を受ける高柳元会長



祝辞を述べる  
相原連合本部事務局長



## ベルコ裁判第5回控訴審報告集会を開催

連合北海道は1月16日、札幌弁護士会館においてベルコ裁判闘争にかかわる「第5回控訴審報告集会」を開催した。控訴審傍聴後に開催した本集会には、連合本部や構成組織、全ベルコ労働組合、マスコミなど約30名が参加した。

ベルコ裁判の審理状況や見通しについて、ベルコ裁判労働弁護団の棗弁護士は、「通常の控訴審であれば、一審において証人尋問を行っている場合、控訴審での尋問は採用せずに結審することが多い」と述べたうえで、「今回の進行協議のなかで、一審判決以降新たな証言となる、証人尋問の採用の有無が決まる」と語った。今後の審理については「一審ではあまり触れられてこなかった控訴人らに対する業務指示命令について、指示命令者の所在を明らかにしていく」と語気を強めた。

最後に、全ベルコ労働組合の高橋委員長が、「この闘いが始まって5年が過ぎた。これまで、連合や情報労連、弁護団など、多くの方々のご支援があったからこそ、この闘いをつづけてくることができた。闘いが終わるまで、もう



控訴審について報告する棗弁護士

少し時間を要するかも知れないが、今後とも皆様からのご支援をお願いしたい」と挨拶した。

今回は、3月13日に高裁にて進行協議を行う予定。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4408>

## 日米共同訓練の規模縮小! オスプレイ参加に反対する全道総決起集会を開催

連合北海道など7団体は、1月18日、札幌市・共済ホールで「日米共同訓練の規模縮小! オスプレイ参加に反対する全道総決起集会」を開催し、650人が参加した。

主催は連合北海道・北海道農民連盟・北海道退職者連合・北海道平和運動フォーラム・DPI北海道ブロック会議・立憲民主党北海道連合・国民民主党北海道総支部連合会の7団体で構成する実行委員会。

主催者を代表して挨拶した連合北海道・杉山会長は、オスプレイの危険性や騒音の問題をはじめ、日米共同訓練が過去最大規模で行われることは平和・軍縮に逆行していると指摘し、立憲民主党北海道連合・本多代表代行と国民民主党北海道総支部連合会・徳永代表からはオスプレイ参加と自衛隊の中東派遣に反対する連帯の挨拶があった。

講演は『問題だらけのオスプレイ～強行配備を許さないために～』と題し、東京新聞・論説兼編集委員の半田滋さんから講演を受けた。半田さんは、構造的な問題のあるオスプレイの欠陥に加えて寒さに弱いことを指摘するとともに、米軍以外にオスプレイを買っているのは世界中で日本だけであることを指摘した。また、北海道では初となる航空自衛隊千歳基地を整備・補給拠点として活用することに、オスプレイの事故によって



新千歳空港の機能がマヒする恐れがあると警鐘を鳴らし、手遅れになる前に反対していかなければ日本全体が米軍基地として使われ、北海道の空を自由に飛び回ることになると訴えた。

講演後、北海道平和運動フォーラム・難波事務局長からは、「日本が再び戦争への道を進まぬよう反戦平和のとりくみを強化するとともに、平和と民主主義を破壊する安倍改憲は絶対に許さないことを全体で確認したい」と決意表明があり、北海道退職者連合・富山会長に

よる『集会アピール採択』と北海道農民連盟・西原委員長による『団結ガンパロー』で集会を締めた。

集会後には札幌市内をデモ行進し、「北海道にオスプレイはいらない」「日米地位協定を見直せ」などとシュプレヒコールを上げた。

7団体で構成する実行委員会は、これまで取り組んできた『日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加に反対する署名』を21日に北海道知事へ提出する。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4397>



## 日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加に反対する署名を提出

連合北海道など7団体(北海道農民連盟・北海道退職者連合・北海道平和運動フォーラム・DPI北海道ブロック会議・立憲民主党北海道連合・国民民主党北海道総支部連合会)は、1月21日に『日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加に反対する署名』を北海道総務部危機管理監に提出した。

署名は昨年11月から約2か月の期間で取り組み、50、



196筆の署名が集まった。連合北海道・藤盛敏弘事務局長は「5万人を超える人たちがオスプレイに不安を持ち、反対の意思を表明している。民間空港がオスプレイの離発着場として常態化とならないよう北海道からも反対の意思を示していただきたい」と訴えた。

立憲民主党北海道連合・梶谷幹事長や北海道平和運動フォーラム・難波事務局長からは「先日、防衛局にオスプレイ参加の中止を求める要請を行った。防衛局は『低空飛行・夜間飛行はやらない』となっていない。冬の飛行は極めて危険性が高く、道民の安全を第一に考えていただきたい」と要請した。

署名を受け取った危機管理監からは「北海道は関係自治体と一緒に安全管理の徹底を防衛局に求めてきた。北海道としても道民の安全が第一であり、北海道としても注視していく」との回答があった。

連合北海道は、27日に飛来するオスプレイと、以降実施される飛行訓練を監視していく。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4413>

## 日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加の中止を求める要請

連合北海道は、1月22日から2月8日に陸上自衛隊と米海兵隊による日米共同訓練が過去最大の約4,100人規模で実施され、同訓練には普天間飛行場所属のオスプレイが参加することに対し、1月16日に在札幌米国総領事館と北海道防衛局に『日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加の中止を求める要請書』を提出した。

要請書は北海道農民連盟・北海道退職者連合・北海道平和運動フォーラム・DPI北海道ブロック会議・立憲民主党北海道連合・国民民主党北海道総支部連合会の7団体

による連名。在札幌米国総領事館総領事には連合北海道・藤盛敏弘事務局長から、北海道防衛局企画部地方調整課課長補佐には連合北海道・皆川洋仁道民運動局長から手交した。要請行動には、北海道退職者連合・小檜山事務局次長、北海道平和運動フォーラム・難波事務局長も同席した。

在札幌米国総領事館総領事からは「要請内容についてはアメリカ大使に伝える」と回答を受け、要請者からは「過去最大規模となる日米共同訓練は、隣国ロシアを刺

激するものであり、北方領土問題の解決を後退させることになる」と強調した。

北海道防衛局に対しては、オスプレイの運用中止、飛行情報の早期公開、騒音測定、低空・夜間飛行の禁止、事故に対する体制構築、日米地位協定の見直し等々について要請し、防衛局は日米地位協定で定められている高度は守るとし、騒音測定や飛行情報を地元自治体に伝える考えを示した。要請者からはオスプレイの飛行中止になる判断基準や冬期間の飛行訓練の必要性について問い質したが、防衛局からは時期については陸上自衛隊と米軍と調整して決めたことであり、調整した結果としか言えず、中止の判断基準も陸自と米軍による調整になるとの回答を受けた。要請者からは沖縄基地の負担軽減になっているようには見えず、どの程度軽減されたのかの

検証も求め、要請行動を終えた。



〈この記事のアドレス〉  
<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=4370>

車ローン 教育ローン 無担保住宅ローン

# みんなみんな

## キャンペーン

お取扱い期間 **2020年 2月1日(土) ▶ 7月5日(日)**

みんなの夢を  
かなえます。

<p>とどろき 車ローン</p> <p>変動金利</p> <p>年 <b>1.70%</b> ~ 年 <b>2.60%</b></p>	<p>教育(証券貸付) ローン</p> <p>変動金利</p> <p>年 <b>1.90%</b> ~ 年 <b>2.80%</b></p>	<p>無担保住宅ローン</p> <p>変動金利</p> <p>年 <b>1.70%</b> ~ 年 <b>2.60%</b></p>	<p>教育ローン【カード型】</p> <p>変動金利</p> <p>年 <b>1.90%</b> ~ 年 <b>2.80%</b></p>
---	--	--	---

**保証料**

- 北海道勤労者信用基金協会保証の場合 年0.7% (教育ローン(証券貸付)については、お客様の収入により保証料が引下げとなる場合があります。)
- 日本労働者信用基金協会保証の場合 ろうきん会員の方 / 年0.7% 一般労働者の方 / 年1.2%

※教育ローン【カード型】は、日本労働者信用基金協会保証となります。  
 ※適用金利はお取引の状況に応じて異なります。  
 ※借入には年収等の諸条件がございますので詳しくは(ろうきん)へお問い合わせください。  
 ※審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。※店頭・ホームページに商品概要説明書をご用意しています。また、店舗で返済額の試算を行っています。

お問い合わせはお気軽にキャンペーンサイトのほか、北海道(ろうきん)店舗、または北海道ろうきんコールセンターへ

Webで確認 <https://www.rokin-hokkaido.or.jp> | ホームページより仮申込ができます | 北海道ろうきん 検索

フリーダイヤルで確認 **0120-5-109-26**

北海道ろうきんコールセンター  
 ご利用時間 AM9:00~PM5:00 土・日・祝日、年末年始は休業します。  
※この内容は2020年2月1日現在のものです。

R ろうきん ©ROKIN

「北海道ろうきん」は、道内で活動するNPO、ボランティア団体を応援しています。

### 2月の主な動き

- 1日(土) 17:00 30周年記念式典 / 京王プラザホテル「プラザホール」
- 1日(土) 18:00 30周年記念レセプション / 京王プラザホテル「エミネンスホール」
- 12日(水) ~ 13日(木) 北海道原子力防災訓練調査活動 / 共和町、他
- 17日(月) 13:30 医療職場の意見交換会 / ガーデンパレス
- 20日(木) 13:30 中央執行委員会 / 連合会館

### 春季生活闘争討論集会

- 5日(水) 18:00 檜山地協 / 江差町
- 8日(土) 13:30 釧根地協ブロック / 釧路市
- 8日(土) 13:30 胆振地協 / 登別市

### イベントカレンダー

- 26日(水) 10:00 春季生活闘争労働局要請 / 第1合同庁舎
- 27日(木) 10:15 第5回執行委員会 / 連合北海道会議室
- 27日(木) 13:30 第4回地協事務局会議 / 連合北海道会議室
- 28日(金) 13:30 道民運動推進委員会 / ポールスター
- 8日(土) 13:30 空知地協 / 岩見沢市
- 8日(土) 14:00 宗谷地協 / 稚内市
- 8日(土) 14:00 十勝地協 / 音更町
- 9日(日) 13:30 石狩地協 / 定山溪